

記入例（受給申請書）

黒のボールペンではっきりと記入してください。（消せるボールペンは使用しないでください）

※記入例は、実際の申請書様式と異なる場合があります。

別記第1号様式(第6条関係)

記入した日付（7月1日以降）

令和4年7月10日

必ずご一読のうえ、□に✓印をつけてください。（5つ全て）

（会）様

高知県高校生等奨学給付金受給申請書

児童福祉法による児童入所施設（母子生活支援施設を除く）に入所中で、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合は、給付の対象外となります。

◆次の5つの事項を必ず確認の上、□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、高知県の求めに従いその全額を即時返還するものとします。
- 私は高知県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費等を除く）の支弁対象ではありません。
- 高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、対象となる高校生等の就学支援金・学び直し支援金の受給資格等の確認を行うことなど当該給付金に係る事務処理上必要がある場合は、関係機関に対する調査を実施することについて同意します。

すべて令和4年7月1日現在の状況により記入してください（※7月～10月入学の場合は入学日現在の状況）

申請者住所等	〒 780-9999 高知市〇〇町99番地 △△アパート101号室 Tel (090) 9999 - 9999	フリガナ 申請者氏名 申請者生年月日	コウチ カツオ 高知 勝男 昭和50年5月5日
	高校生等との関係	親権者 未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他()	
給付金の払込口座(申請者名義の口座に限りです。)			
金融機関名	店舗名	預金種別	口座番号
四国銀行	県庁支店	1 普通 2 当座	0 1 2 3 4 5 6
		フリガナ 口座名義 コウチ カツオ 高知 勝男	

【1.対象となる高校生等について】

フリガナ	コウチ シロウ	生年月日	昭和 17 年 7 月 7 日
氏名	高知 二郎		

在学する学校	学校の名称	高知県立〇〇高等学校 国立・ <u>公立</u> ・私立	
	学校の所在地	高知 都道府県 高知 市区町村 ××町100番地	
	学校設置者の名称	高知県	
在学期間	令和4年4月1日～	年月日	学校の種類・課程・学科

記入した口座の通帳のコピーを提出してください。

過去の高等学校等における在学期間	学校名	私立 〇〇高等学校	令和3年4月1日 ～ 令和3年9月30日	学校の種類・課程・学科	①高等学校(全日制)	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	立	～ 年月日	学校の種類・課程・学科		在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学					在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学					在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明

現在在学している学校以外で、過去に高等学校等に在学していた場合は、もれなく記入してください。

裏面に続く

【2. 保護者等の収入の状況について】（該当する□にレ印を付けてください。）

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書

生活保護(生業扶助)受給世帯の方は(1)に非課税世帯の方は(2)①~⑥のいずれか一つに✓印を付けてください。

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

- ① 親権者(両親)2名分
- ② 親権者1名分
(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その名を省略)
・離婚、死別等により親権者が1名の場合、
・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権
- ③ 未成年後見人()名分
親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未
※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみ)
- ④ 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)
生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時
ない場合
- ⑤ 主たる生計維持者1名分
・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、
・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
- ⑥ 生徒本人
親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

【令和4年7月1日時点で生徒が成人している場合】
生徒が在学中に成人した場合で18歳となる日の前日において親権者(両親)が2人存在する場合は④、親権者が1名存在する場合は、⑤にレ印を付けてください。

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

(4) 課税証明書等を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。((3)の場合は、記載不要です。)

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
高知 勝男	父	高知 花子	母

※(2)及び(3)に該当する場合は、下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

私の世帯は、令和4年7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

【3. 扶養親族等の状況について】(非課税世帯のみ記入してください。)

※当該世帯に令和4年7月1日現在、高校生等以外に15歳(中学生を除く。)以上23歳未満「給付金の申請の有無」、「課程」の欄にもチェックをしてください。対象となる高校生等の中で、扶養されていない兄弟姉妹についても、記入する必要はありません。

生活保護(生業扶助)受給世帯以外の方は必ず□に✓印が必要です。

続柄	氏名	生年月日(年齢)	職業(学生の場合は、学校名及び学年等)	給付金の申請の有無	課程	備考
姉	高知 さくら	平成13年3月3日(21歳)	会社員	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	扶養無し
兄	高知 太郎	平成15年4月4日(19歳)	〇〇専門学校1年	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
本人	高知 二郎	平成17年7月7日(16歳)	〇〇高校1年	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外	

※この欄は、生活保護(生業扶助)受給世帯の方は記入不要です。
・対象となる高校生等と、15歳(中学生を除く)以上23歳未満の兄弟姉妹を記入してください。(中学生以下の兄弟姉妹を記入する必要はありません。)
・記入した兄弟姉妹のうち学生以外の方は、備考欄に「扶養の有無」を記入してください。
・続柄は、対象となる高校生を基準(本人)としてください。

記入した兄弟姉妹のうち保護者等に扶養されている者と生徒本人について、健康保険証のコピーが必要です。(例では、兄：太郎と本人：二郎の保険証が必要)
国民健康保険の場合は保険証のコピーと扶養誓約書の提出が必要です。